

第1学年 国語科学習指導案

- 1 教材名 くらべてよもう (光村上)
じどう車くらべ

2 教材について

(1) 教材について

「じどう車くらべ」は、この時期の児童の興味・関心の一つである自動車を取り上げた説明文である。本教材では、これまで学習した「いろいろなくちばし」や「しっぽのやくめ」での「問い→答え」の基本パターンを踏まえ、自動車の「しごと」と「つくり」の関係を調べながら「話題・問題提起→問題に対する説明」という説明文の形式を学んでいく。この教材を通して、説明文に慣れ親しんでいくことができると考える。

教材文には、文章理解の助けになるように挿絵が大きく掲載されており、意欲的に学習できるように工夫されている。児童は、その他の自動車にも興味をもち、調べたり表現したりしようとする意欲が高まるであろう。

上記のことから、第1学年で求められる「時間的な順序、事柄の順序などを考えながら内容の大体を読むこと」「簡単な組み立てを考えて文章を書くこと」の力を育てることができると考える。

(2) 児童について

- ・音読を好み、文のまとまりとして読むことができる。
- ・これまでの説明文の学習から、「問い」と「答え」の文がわかる。
- ・初め・中・終りを意識して簡単なお話をすることができる。
- ・文章や話し方に主述のねじれが見られる。
- ・自動車への関心や読み取りの力の個人差が大きく、個別の配慮が必要である。

(3) 指導の構想

確かな読みの力を育てる為に、本教材において内容の大体を読み取る力を高めるとともに、教材文を参考にして、簡単な説明文を書く力を育てたい。

- ①教材文を参考に自動車図鑑を作ること知らせ、目標を持たせる。
- ②「～は、～しています。」「～あります。」「～います。」「そのために」などの言葉に着目させて、「しごと」と「つくり」の関係を読み取らせていく。
- ③自分で本を選び、教材文を参考にして好きな自動車を説明する文を書く。
- ④片仮名を正しく読んだり書いたりできるようにする。

3 教材の目標

【関心・意欲・態度】

- 興味をもって読むとともに、図鑑作りに意欲的に取り組もうとする。

【読むこと】

- 仕事とつくりの関係を考えながら内容の大体を読むことができる。
- 乗り物の本などに興味を持ち、探して読むことができる。

【書くこと】

- 教材文を参考にして、簡単な組み立てを考えて好きな自動車を説明する文を書くことができる。

【言語事項】

- 片仮名で書く語を読んだり書いたりすることができる。

4 指導計画 1年生「じどう車くらべ」 (8時間扱い)

過程	時	学 習 内 容	指導の手立て	評価規準
つ か む	1	1 学習の見通しをもつ。 (1) 知っている自動車について話し合う。 (2) 学習のめあてをつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> ① それぞれのじどう車のしごととつくりをしらべましょう。 ② じどう車ずかんをつくりましょう。 </div> 2 音読練習をする。 3 漢字・片仮名の練習をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に自動車に関する本を教室に置いて、興味・関心をひくようにしておく。 ・図鑑の児童作品を準備しておく。 ・音読をしながら、「問い」「答え」の関係に気づかせたい。 	<p>【関】 教材文に興味を持ち、図鑑を作ることに意欲をもっている。</p> <p>【言】 漢字、片仮名を正しく読んだり書いたりしている。</p>
	2	4 全文の構成を調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・P. 92から読み取りの視点をつかむ。 ・バス・乗用車,トラック,クレーン車の文にそれぞれ文番号をつける。(それぞれ①～③) ・それぞれ,「しごと」と「つくり」の二つのまとまりで構成されていることを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・P. 92を読み、それ以降のページには,「しごと」と「つくり」について書かれていることをつかませる。 ・既習の説明文の構成も想起させる。 	<p>【読】 「問い」と「答え」の文があることが分かり,それぞれの乗り物について,「しごと」と「つくり」が書かれていることが分かる。</p>
ふ か め る	3	5 それぞれの「しごと」と「つくり」を詳しく調べる。 (1) バス・乗用車について <ul style="list-style-type: none"> ・「しごと」と「つくり」を読み取り,ワークシートに書き込む。 ・「しごと」「つくり」を確かめ,関係をまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵と合わせて確かめながら読むようにさせる。 ・「そのために」という言葉が「しごと」と「つくり」をつないでいることに気付かせる。 	<p>【読】 絵を手がかりに,「しごと」と「つくり」の関係を読み取っている。</p>
	4 本 時	(2) トラックについて <ul style="list-style-type: none"> ・「しごと」と「つくり」について,ワークシートに書き込む。 ・バスや乗用車と比べながら「しごと」と「つくり」の関係を確かめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の学習と同じ文章構成になっていることに気づかせ,一人学びできるようにする。 	<p>【読】 文章構成が前時と同じことに気づき,比べながら読んでいる。</p>
	5	(3) クレーン車について <ul style="list-style-type: none"> ・「しごと」と「つくり」についてワークシートに書き込む。 ・他の自動車と比べながら,「しごと」と「つくり」の関係を確かめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵と文を照らし合わせながら読み取らせる。 ・映像でクレーン車のつくりや動きを理解させる。 	<p>【読】 絵と照らし合わせて,仕事と作りを読み取っている。</p>
ま と め る	6 ・ 7	6 「じどう車ずかん」を作る。 (1) はしご車の説明文を書く。 (2) 本から,好きな自動車を選び,「しごと」と「つくり」を調べる。 (3) カードに説明の文を書く。 <ul style="list-style-type: none"> ・教材文の構成に沿って文章を書く。(絵に色をぬる。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・はしご車の説明文は,丁寧に指導し,その後一人で書き進められるようにする。 ・前時に選んだ自動車について,挿絵を入れたカードを準備しておく。 	<p>【関】 進んで本を選んでいく。</p> <p>【書】 「しごと」と「つくり」の関係をとらえて書いている。</p>
	8	(4) 表紙をつけて閉じ,友だちと交換して読み合い,感想を伝える。 (5) 漢字・片仮名の練習をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の構成が教材文のようになっているか確かめさせる。 	<p>【関】 楽しんで読んだり,感想を伝えたりしている。</p>

5 本時の指導 (4/8)

(1) 目標

トラックの「しごと」と「つくり」が分かり、バスや乗用車と比べながら、「しごと」と「つくり」の関係を説明できる。

(2) 評価

【評価規準】

トラックの「しごと」と「つくり」を読み取り、バスや乗用車と比べながら、「しごと」と「つくり」には関係があることを理解している。

【具体の評価規準】

A: 「しごと」と「つくり」を読み取り、バスや乗用車と比べながら関係を説明している。

B: 「しごと」と「つくり」を読み取り、関係を説明している。

C: 支援を受けながら、読み取ったり説明したりしている。

(3) 展開

指導上の留意点	学習内容と教師の働きかけ	段階・形態	
<ul style="list-style-type: none"> 起立して音読し、一読したら前時までの復習をさせ、本時の一人学びにつなげる。 	<p>1 全文を音読する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「じどう車くらべ」を全部読みましょう。 前に書いたワークシートを読んで思い出しておきましょう。 <p>2 学習課題を確かめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> トラックは、どんなしごとをしていますか。 そのために、どんなつくりになっています </div>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	つかむ 5分
<ul style="list-style-type: none"> 前時と同じ文章構成になっていることを確かめる。 教科書をよく見て、正しく書くように指示する。 <p>評 ワークシート</p> <ul style="list-style-type: none"> リーダーの指示で確かめをさせる。 <ul style="list-style-type: none"> バスや乗用車のまとめを提示して、比較できるようにする。 <p>評 発表</p>	<p>3 「しごと」と「つくり」をワークシートにまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> P. 94を読んで、「しごと」を赤線で、「つくり」を青線で囲みましょう。 「しごと」について書いてあるところ、「つくり」について書いてあるところを確かめて書きましょう。 <p>4 「しごと」と「つくり」を確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> トラックはどんなしごとをしていますか。 そのために、どんなつくりになっていますか。 <p>5 バスや乗用車と比べながら、「しごと」と「つくり」の関係を説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> バスや乗用車は、人をのせるから・・・ トラックは、荷物をつむから・・・ 初めからトラックの場面までを読んでまとめましょう。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	ふかめる 35分
<ul style="list-style-type: none"> 技能面、内容面の両方に触れさせたい。 	<p>6 本時のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> バス等と同じような順序で書いてありました。 バスと仕事が違うので、つくりも違うことが分かりました。 <p>7 次時の学習を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 次は、クレーン車の「しごと」と「つくり」を勉強しましょう。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	まとめる 5分